

GMHONGKONG会長兼CEO

浅野 哲著 Tetsu Asano

「NATOとされる日本人」
NATOと言われる日本人

Forest
2545
Shinsyo

▼「NATO」と言われる日本人

本書を手を取っていただき、ありがとうございます。

人間は逆境に立たされた時にこそ、その真価が問われると言います。

第2次世界大戦で敗戦した日本人は、何もない焼け野原から立ち上がり、世界トップクラスの経済大国を作り上げました。

あれから60年あまり。長引く不況に加え、2011年3月11日の地震・津波と続く東日本大震災、そして人災とも言うべき原発問題、など。

はたして、今の日本人にその逆境を乗り切る力はあるのでしょうか？

私は今までの人生で4度無一文になったバカな男です。ですが、そのたびに起業を成功させて立ち上がってきました。現在はベトナムの中部都市・ダナンで「CLUB99」

というカジノを経営しています。

なぜ、私は4度も無一文から起ち上がったのか？
なぜ、ベトナムでカジノオーナーになれたのか？

のちほど詳しくお話しますが、私がベトナムに来て、一番驚いたこと。

それは、日本人が「NATO」と言われていることです。

NATO。

あなたには、この意味が分かりますか？

▼なぜ、日本人は世界でバカにされるのか？

例えば、ベトナム人に「こんなことできないか？」「こんな人知らないか？」と言うとほぼ99%、「できない」「知らない」とは言いません。

なぜかというところ、ベトナムは人間同士のつながりが非常に強い社会だからです。

ご存知のとおり、ベトナムはずっと戦争状態でした。お隣同士、クラスメート同士でつながっていないと、とても生きていけなかったでしょう。

だから、例えば日本人が「情報ありませんか？」と言うと、「ありますよ」と言って、自分の人脈を紹介し、情報を与えてくれるわけです。

ところが、情報を提供し、人脈を紹介して交渉を重ね、あとは決めるだけという段階になると、日本人はいつこうに決断をくだしません。

情報をとるだけとり、政府要人や企業経営者と会うだけ会って、何の行動も起こさないのです。

行動はするけれど、結果に結びつかない行動を延々と繰り返している。

だから、ベトナム人はあきれています。

日本人は「No Action Talking Only」だっ。

つまり、「どうせ日本人は口だけだ」とベトナム人にバカにされているのです。

「日本人をバカにしやがって、この野郎！」

最初はそうに思いました。

しかし、私は「NATO」という一言に、今の日本人が抱えている決定的な弱点、問題点が凝縮されているような気がしてなりません。

▼今の日本人に決定的に欠けているものとは？

日本が失われた20年をすごし、今なお低迷している諸悪の根源。世界トップクラスの経済大国であるにもかかわらず、世界中の人々から尊敬の目で見られない現実。

それは、口先ばかりでいつまでたっても決断しない、もしくは結果に結びつかない行動を延々と繰り返していることに原因があるのではないでしょうか？

それは遅々として進まない震災復興や、混乱する政局をみてもあきらまかでしょう。

口先ばかりで、いっこうに決断しない…。議論ばかりが先に立って、行動は二の次…。

これでは、いつまでたっても、日本は逆境から立ち上がれるはずがありません。

今の日本人に決定的に欠けているもの。

それは「今すぐ行動する力」「逆境から立ち上がる力」ではないでしょうか？

はつきり言いましょ。今、ASEAN+3（日中韓）で景気が悪いのは日本だけです。

先ほどもお話しましたが、私は4度の無一文から立ち上がり、現在はベトナムでカジノオーナーをやっています。

ベトナムに渡ったのは、今から4年前。その時も、私はほぼ無一文でした。

なぜ、無一文の逆境から、たった4年でカジノオーナーになれたのか？

それは、私に「逆境から立ち上がる力」があるからです。

転んでも、「今すぐに行動する力」があるからです。

これがあったからこそ、私はどんな逆境に立たされた時でも、自信を持って人生を歩

むことができました。

だからこそ、4度の無一文から立ち上がることができましたし、誰もが驚くようなスピードで成功をおさめることもできたのです。

人間は、一度転んでしまうと、なかなか起き上がることができないものです。

では、「今すぐ行動する人」になるために必要なものとは、何なのでしょうか？

「今すぐ逆境から立ち上がる人」になるために必要なものとは、いったい何でしょうか？

▼逆境にどう立ち向かうかで人生は決まる

本書では、私が4度の無一文から立ち上がった経験、またベトナムでのビジネスから学んだことなどをもとに、今すぐ逆境から立ち上がるために必要なことを5つにまとめました。

本書で紹介する5つのうち、1つでもかまいません。

1つでも実践して、その力を身につけることができれば、あなたはきっと「今すぐ逆境から立ち上がれる人」「転んでも、今すぐ行動できる人」になれるはずです。

どんな人にも、逆境は必ず訪れます。

これにどう立ち向かうのか？

それいかんで、人生の成功、失敗は決まるのではないかと思えます。

- 何となく感じている重い壁や閉塞感へいそくを、いつまでたっても打破できない方
- 会社が経営危機に立たされている方
- 仕事で致命的な失敗をし、ピンチに立たされている方
- 借金を背負い、苦しんでいる方
- そして何より、東日本大震災の後遺症や原発問題に苦しんでいる被災者の方々

そんなすべての人に、この本をささげたいと思います。

第1章では、「ゼロからお金を生み出す方法」を解説します。「いつでもお金を稼げる」という自信は、逆境から立ち上がるために、絶対に欠かせません。私は常に無一文の何もない状態から、お金を稼いできました。そのノウハウを明かします。

第2章では、「逆境を耐え抜く精神力を身につける方法」を解説します。人生にはバイオリズムがあり、苦しい時はひたすら耐えて、流れが変わるのを待つしかありません。私が実践していることも含めてお話します。

第3章では、「上手に転ぶ方法」を解説します。人生には「勝つための負け方」があります。転び方もいろいろ。下手な転び方をすると、致命傷を負って、二度と立ち上がれなくなってしまう。上手な転び方、次に勝つための負け方とは何なのかを話します。

第4章では、「チャレンジ精神を身につける方法」を解説します。停滞している現状をぶち壊すためには、日々新しいことに挑戦するにかぎります。チャレンジ精神を生み出す秘訣ひけつを話します。

第5章では、「ゆるぎない自信を身につける方法」を解説します。最後の最後に頼りになるのは、やはり自分自身。確固たる自信の作り方を話します。

異国の地で生きるとは、異国の地でゼロからスタートすることは、言葉で言うほど簡単なことではありません。

しかし、私は日本男児です。プライドある日本男児です。

「日本男児である私が、ベトナム人に負けるはずがない！」

私はそう思いながら、ベトナムでの日々を過ごしています。

「日本人なら、今の逆境から必ず立ち上がれる！」

私はそう信じています。

本書が「活力ある日本」の一助になれば幸いです。

2011年10月 浅野哲

- ▼「NATO」と言われる日本人……………3
- ▼なぜ、日本人は世界でバカにされるのか？……………4
- ▼今の日本人に決定的に欠けているものとは？……………6
- ▼逆境にどう立ち向かうかで人生は決まる……………8

第1章

ゼロからお金を生み出す力

「稼ぐ」「超」営業力を身につける

- ▼あなたは石狩平野のド真ん中で宝石を売れますか？……………20
- ▼稼ぐのに必要なのは才能ではない……………21
- ▼夜の街「すすきの」の誘惑に勝てますか？……………24
- ▼「稼ぐ人」「稼げない人」の決定的な違いとは？……………26
- ▼営業力が人生を左右する……………30
- ▼営業テクニク① ファーストコンタクトで好印象を与える方法……………33

第2章

苦しみに耐える力

↳ 逆境に負けない精神力を身につける

- ▼ 営業テクニック② 人間関係を瞬時に築く「3つの魔法の言葉」…………… 36
- ▼ 「誉め言葉」と「お世辞」はどこが違うのか？…………… 39
- ▼ 営業テクニック③ 相手のYESを引き出す話術「二者択一法」…………… 41
- ▼ 愚者は語り、賢者は聞く…………… 44
- ▼ お金は電話1本で稼げる…………… 47
- ▼ トップセールスの共通点とは？…………… 51
- ▼ 販売は断らせてから始める…………… 54
- ▼ お客様の方から「買いたい」と言わせる技術…………… 57
- ▼ 人生の転落はある日突然やってくる…………… 59
- ▼ 人生には3つの坂がある…………… 62
- ▼ 「出世する人」「出世しない人」の差はどこにあるのか？…………… 63

▼相手のビジネスセンスを見極める方法……………67

▼やせ我慢のススメ……………71

▼ピンチの中にこそ最大のチャンスがある……………74

▼苦しい時は「シンギュラーポイント」を思い出す……………78

▼選択を迫られたら、あえて困難な道を選ぶ……………83

▼転落する時には必ず予兆がある……………87

▼なぜ、ホリエモンは真つ逆さまに転落したのか？……………90

▼なぜ、学歴がない人ほど成功するのか？……………94

▼うまくいっている時ほど実は危ない……………96

第3章 うまく転ぶ力

（勝つための負け方を知る）

▼負け方にもコツがある……………100

▼戦いは「間合い」で決まる……………102

- ▼ お金がなくてもビジネスで成功する秘訣……………104
- ▼ 50歳でリストラされても持ち上がる方法……………107
- ▼ 流れは変えられない、流される道をいくつ作れるか……………109
- ▼ 人生を変える「ギブ&ギブの精神」……………111
- ▼ なぜ、見返りを求めないのか？……………112
- ▼ 人を動かすシンプルな方法……………114
- ▼ 理性は必ず感情に負ける……………118
- ▼ なぜ、保証人を引き受けてしまう人がいるのか？……………121
- ▼ 「感」「勘」「完」で瞬間に決断する……………124
- ▼ リスクのない安全な道はどこにもない……………127
- ▼ 絶対に自分でブレーキを踏まない……………130
- ▼ 大きく勝つための「負け方」がある……………134
- ▼ 「信用」と「信頼」を分ける……………136

第4章 新しいことに挑戦する力

～現状の壁をぶち壊すチャレンジ精神を身につける～

- ▼新しいチャレンジで人生は必ず変えられる……………142
- ▼「本当にやりたいことは何か」を問いつめてみる……………144
- ▼モチベーションの正体とは？……………146
- ▼あきらめるタイミングは自然にやってくる……………149
- ▼「断らない」からチャンスは生まれる……………151
- ▼なぜ、日々のチャレンジが大切なのか？……………154
- ▼HERE&NOWで瞬間を生きる……………157
- ▼朝令朝改のススメ……………160
- ▼時間は2倍にして使え……………162
- ▼私がかジノオーナーになれた本当の理由……………164
- ▼新たな出会いやチャンスを引き寄せる方法……………166

第5章

自分を信じる力

～ゆるぎない自信を身につける～

- ▼自分の限界点を見極める方法……………169
- ▼どうすれば、新しいアイデアが生まれるのか？……………172
- ▼お金を優先させない……………177

- ▼最後は自信のある者が勝つ……………180
- ▼ゆるぎない自信を身につける方法……………180
- ▼母から学んだ本当に大切なこと……………186
- ▼ゆるぎない自信を支えるもう1つの力……………188